

## 17 自動洗浄 - iCareSystem



iCareSystemは、iCombi Proのインテリジェントな洗浄・水垢除去システムです。ユニットの現在の汚れの状態を認識し、最善の洗浄プログラムとケア用製品の最適量を提案します。



### 17.1 一般的な安全注意

- 自動洗浄の際には、メーカーが推奨するActive Green固形洗剤・ケア剤のみを使用してください。熱傷や火傷を回避するために。

- 自動洗浄を開始する前に、ユニットとすべての機能部品を冷却してください。重度の火傷を避けるために

- クリーニングアイテムと洗剤は、肌の重篤な化学火傷、眼の重篤な損傷を引き起こす原因となります。ユニットを洗浄するときは、保護眼鏡と化学物質防護手袋をぴったりと着けてください。
- 自動洗浄中はユニットの扉を閉めたままにしてください。そうしないと、腐食性のクリーニングアイテムと熱い蒸気が流出することがあります。自動洗浄中にユニットの扉を開けると、再び扉を閉めるように指示するメッセージが表示されます。
- 自動洗浄中は、芯温センサーをユニットに掛けしないでください。扉のガスケットが損傷し、腐食性のクリーニングアイテムが漏れてしまう可能性があります。
- 自動洗浄で外付け芯温センサーを洗浄しないでください。
- ユニットを昇温して調理する前に、すべてのクリーニングアイテムおよびその残留物を取り除いてください。

クリーニングアイテムに触れたときの正しい対処方法

- 化学防護手袋を着用せずにクリーニングアイテムに触れた場合や、皮膚の他の領域がActive Green固形洗剤に触れた場合には、流水で10分間皮膚を洗い流してください。
- クリーニングアイテムが目に入った場合は、流水で15分間洗い流してください。コンタクトレンズを着けている場合は取り外してください。
- クリーニングアイテムを飲み込んだ場合は、水で口をすすぎ、すぐに水を0.5リットル飲んでください。嘔吐させないでください。
- すぐに毒物関連の緊急窓口または医師に連絡してください。

### 17.2 洗浄モード

軽度、中度、強度の各洗浄プログラムでは、次の2つの洗浄モードを利用できます。



#### エコモード

この洗浄モードを選択すると、各洗浄プログラム [▶ 103]で、ユニット洗浄のためのケア用品の使用量を抑えられます。この洗浄プログラムの所要時間は通常モードよりも長くなります。



### 通常モード

この洗浄モードを選択すると、各洗浄プログラム [▶ 103] で、ユニット洗浄のためのケア用品の使用量が多くなります。この洗浄プログラムの所要時間はエコ・モードよりも短くなります。

## 17.3 洗浄プログラム

以下の洗浄プログラムを利用できます。

プログラム	モード	説明	クリーニングアイテム
軽度	エコ/通常	200°Cまでの温度でユニットを使用して発生した軽い汚れと水垢を除去するのに適しています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>Active Green固形洗剤</li> <li>ケア剤</li> </ul>
中度	エコ/通常	グリルやローストをおこなう調理パスで発生した汚れと水垢を除去するのに適しています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>Active Green固形洗剤</li> <li>ケア剤</li> </ul>
強度	エコ/通常	グリルやローストをおこなう調理パスで発生した強い汚れと水垢を除去するのに適しています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>Active Green固形洗剤</li> <li>ケア剤</li> </ul>
高速	—	調理の合間に短時間で汚れを落とすのに適しています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>Active Green固形洗剤</li> </ul>
すすぎ(タブ不要)	—	水溶性の汚れを除去するのに適しています。 この洗浄プログラムは強制洗浄をリセットしません。	—
すすぎ	—	ベイクやスチームなどの調理パスで発生する、水垢を含む汚れの除去に適しています。 この洗浄プログラムは強制洗浄をリセットしません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ケア剤</li> </ul>



### ヒント

ユニットに軟水器が接続されている場合、軟水器スイッチを「軟水」に設定してください。

## 17.4 洗浄とケアの状態

iCareSystemはユニットの洗浄とケアの状態を自動的に認識します。

### 洗浄の状態

- インジケータが緑の場合、ユニットは汚れていません。
- インジケータが黄色の場合、ユニットは汚れています。ただし、洗浄のリクエストが出るまで、引き続きユニットで調理することができます。
- インジケータが赤の場合、ユニットは非常に汚れています。すぐに、あるいは遅くとも次回に洗浄のリクエストが出たときに洗浄プログラムを開始してください。
- インジケータが白になった場合、洗浄ステータスは0%です。

### ケアの状態

- ケアの状態が緑の場合、スチーム発生器に水垢は付着していません。
- インジケータが黄色の場合、スチーム発生器に少し水垢が付着しています。
- インジケータが赤の場合、スチーム発生器に水垢が強く付着しています。すぐに、あるいは遅くとも次回に洗浄のリクエストが出たときに洗浄プログラムを開始してください。

## 17.5 自動洗浄のスタート

- ✓ 庫内ラックが庫内に正しく設置されている。
  - ✓ モービルオープンラックが庫内に正しく設置されている。
  - ✓ オプションの統合型油脂排出システムがユニットに装備されている場合は、庫内から油脂受けトレイを取り外し、排出管を閉じます。
1. メニューバーで以下のボタンを押してください。

2. ご希望の洗浄プログラム [▶ 103]を選択してください
  - > 庫内温度が90°Cを超えていると、すべての洗浄プログラムでクールダウン機能が自動的に起動します。
3. ユニット扉を開けてください。
4. 庫内からすべての容器とトレイを取り出します。 **▲警告！火傷の危険！**庫内からトレイやホテルパンを取り出すときは、**安全手袋を着用してください。**



5. 表示されている数のActive Green固形洗剤を袋から出して、排水口に入れてください **▲警告！化学火傷の危険！**Active Green固形洗剤とケア剤を使って作業するときは、**ぴったり合った安全眼鏡と化学物質防護手袋を着用してください。**
6. 表示された数のケア剤を袋から出して、ケア剤用の引き出しに入れてください。
7. ユニットの扉を閉めてください。
  - >> 自動洗浄がスタートします。
  - >> 自動洗浄が終了するとシグナル音が鳴ります。



#### ヒント

- 推奨量のActive Green固形洗剤を使用しているにも関わらず、自動洗浄中に庫内で泡が発生した場合、次の自動洗浄では洗剤の量を減らすことが望まれます。引き続き泡が発生する場合は、RATIONAL認定サービスパートナーまでご連絡ください。

これに関しては以下も参照してください：

- 追加機能 [▶ 44]

## 17.6 自動洗浄の中断

すべての自動洗浄プログラムはいつでも中断できます。

1. ボタンを押してください。 ←
  - > 本当に洗浄を中断したいか尋ねられます。中断の時間が表示されます。
2. ボタンを押してください。 ✓
3. ユニット扉を開けてください。
4. **▲警告！化学火傷の危険！**Active Green固形洗剤を使って準備や作業を行うときは、**しっかりフィットする保護眼鏡と化学物質から手を守る手袋を着用してください。**Active Green固形洗剤を庫内から取り出して捨ててください。
5. 庫内を水で注いでActive Green固形洗剤の残りを洗い流してください。
6. ユニットの扉を閉めてください。
  - > 中断が続きます。
  - > 中断が完了すると、庫内にActive Green固形洗剤の残留物がないか確認するよう求められます。
7. ユニット扉を開けてください。
8. ユニットの扉を閉めてください。
  - >> これでユニットの使用を再開できます。スタート画面が表示されます。






### ヒント

自動洗浄中に電源が落ちると、自動洗浄は中断されます。電源が回復すると、自動洗浄が続行されます。

## 17.7 稼働時間ごとの強制洗浄




強制洗浄を有効にすると、設定した時間後にユニットを洗浄するように求められます。洗浄が完了するまで、ユニットを再び使用することはできません。

1. ボタンを押してください。 
2. ボタンを押してください。  洗浄
3. ボタンを押してください。  強制洗浄
4. 強制洗浄を有効にするには、以下のボタンを押してください。 オン
5. ユニットの洗浄がリクエストされるまでの時間を設定するには、以下のボタンを押してください。 洗浄リクエストまでの時間ここでは、実際の時間ではなく、稼働時間を設定するようご注意ください。
6. 目盛り上で1~24時間の値を選択してください。
7. リクエスト後に洗浄を先延ばしできる時間を設定するには、以下のボタンを押してください。 強制洗浄の遅延時間
8. 目盛り上で1~24時間の値を選択してください。

>> 洗浄の実行が必要となるまでの稼働時間がフッターに表示されます。

## 17.8 洗浄プラン

洗浄プランを用いて、何曜日に強制洗浄 [▶ 105]を実行しなくてはならないかを設定できます。

1. ボタンを押してください。 
2. ボタンを押してください。  洗浄
3. ボタンを押してください。  洗浄プラン
4. 洗浄時期のお知らせの際にユニットがどのように動作するかを規定するには、以下のボタンを押してください。 洗浄プラン 日時
5. 洗浄時期のお知らせを希望しない場合は、以下のボタンを押してください。 オフ
6. 洗浄時期に警告を表示させたい場合は、以下のボタンを押してください。 警告
7. 洗浄時期のお知らせが表示されたらすぐにユニットを洗浄しなくてはならないようにするには、以下のボタンを押してください。 強制洗浄
8. 洗浄プランの概要に戻るには、アイコンバーで…を押してください。
9. 洗浄を実行する曜日を選択してください。
10. 以下のボタンを押してください。 オン
11. 洗浄を実行する時刻を設定してください。
12. 洗浄プランの概要に戻るには、アイコンバーで…を押してください。